

大地震の備えは万全か

住の備えは万全か

第4回「想像力から始める減災対策」

「良い地盤に住んでい
る方、挙手を」「耐震性
のある建物に住んでい
る方は?」「家具の固定
をきちんとしています
か?」「ホイッスルを
持っている方、すぐ吹
いてください。3・
2・1、はい!」「畳み
掛けるように来場者の
備えのレベルを問う。
地震防災博士の異名を
取る名古屋大学・福和
伸夫教授の講演は、聞
く人に「気づき」を厳し
く迫る。

これらの地震では神奈川
県から宮崎県まで広範囲
で震度6以上の揺れが発
生します。想像してみて
ください。耐震性の低い
建物はわずか数秒で倒壊
し、倒壊を免れた家でも
中では家具が転倒、重傷
者が多発する」

「密集住宅地でひとた
び火災が起こり風が吹け
ば火災旋風が発生、高層
ビルは大揺れが止まら
ず、山間部では土砂崩
れ、1時間後には大阪に
も津波がせまる……中ノ島
発生が予想できますよ。」

「倒壊した家屋に挟ま
れても救命救助なんて
できません。消防士
は人口千人に対して1人
と圧倒的に不足していま
すから。救命救急の主役
はその場にいる人です。
倒壊した家屋の中ですぐ
存在を知らせられるのは
笛の音。声なんて出やし
ませんし聞こえません」

「被害を軽減するに
は、ヒト(教育・人材育
成、コト(制度・研究・
データ)、モノ(補強工
事、家具固定、教材)、
カネ(補助金など)の対策
をバランスよくやるし
かない。中でも重要な
のはヒトの部分。気づ
いた人から対策をはじ
めて、気づきを周囲に広
げていくことが被害を
軽減させる第一歩だ」

日本の税収は年間40
兆円強。三地震により今
世紀前半に税収の2年分
の被害を覚悟する必要が
ある。「徹底した減災対
策を早急に進めなくて
は、日本経済はおろかさ
のダメージは世界経済に
も波及することは間違い
ない。市民にも企業にも
地震の被害を合算すれば
死者2万4700人、建
物全壊9.4万棟、被害額
は53.81兆円に上
る。」

「被害を軽減するに
は、ヒト(教育・人材育
成、コト(制度・研究・
データ)、モノ(補強工
事、家具固定、教材)、
カネ(補助金など)の対策
をバランスよくやるし
かない。中でも重要な
のはヒトの部分。気づ
いた人から対策をはじ
めて、気づきを周囲に広
げていくことが被害を
軽減させる第一歩だ」

※ 液状化現象 地
震の際に地下水位の
高い砂地盤が、振動
により液体状になる
現象。これにより比
重の大きい構造物が
埋もれ、倒れたり、地
中の比重の軽い構造
物(下水管等)が浮き
上るなどの事象が発
生する。



「命が助かるかどうか
追いついてください。3・
2・1、はい!」「畳み
掛けるように来場者の
備えのレベルを問う。
地震防災博士の異名を
取る名古屋大学・福和
伸夫教授の講演は、聞
く人に「気づき」を厳し
く迫る。」

追いついてください。3・
2・1、はい!」「畳み
掛けるように来場者の
備えのレベルを問う。
地震防災博士の異名を
取る名古屋大学・福和
伸夫教授の講演は、聞
く人に「気づき」を厳し
く迫る。」

「命が助かるかどうか

名古屋大学大学院教授 工学博士 福和伸夫氏

〈プロフィール〉

ふくわのぶお 1957年2月、
愛知県生まれ。名古屋大学
大学院修了後、清水建設株
での勤務を経て名古屋大学
工学部助教授に就任。同先
端技術共同研究センター教
授を経て、現在、同大学院
環境学研究科教授。専門分
野は建築耐震工学、地震工
学、地域防災。中央防災会
議「災害被害を軽減する国
民運動の推進に関する専門
調査会」、内閣府・国土交
通省・気象庁「緊急地震情
報の実用化に関する検討委
員会」などのメンバーであ
る一方、年間150回以上、
地震防災に関連する講演
を行うなど啓発活動にも
積極的。

HP <http://www.sharaku.nuac.nagoya-u.ac.jp/~fukuwa/index.html>